規制区分

処方箋医薬品

2万 美国末田 注意 - 医師等の処方箋により使用すること

セロクエル細粒50%配合変化表

<本剤の性状:白色の細粒>

抗精神病剤 日本薬局方 クエチアピンフマル酸塩細粒

セロクエル®細粒50%

Seroquel® Fine Granules 50%

<参考:本剤の色・形状(電子添文記載値)> 色・形状:白色の細粒

試験条件	温度	R.H.
最悪条件	40°C	75%
中間条件	25°C	60%
最良条件	デー	タなし

配合薬剤 中間条件 配合剤の 本剤の 使用量 使用量 配合剤の 性状 最良条件 最悪条件まとめ 備考 実施時期 測定 項目 まとめ 製品名 メーカー名 成分名 詳細条件 7日 15日 配合直後 <112 催眠鎮静剤, 抗不安剤> 「4] ベンゾジアゼピン系製剤 25°C 60%R, H. 併用にご注意ください(電子化された添付文書参 外観 40°C、75%R.H. (15日) で ユーロジン散1% 武田 エスタゾラム 0.17g 0. 5g 白色の粉末 データなし 2002年 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない 透明ガラス瓶 15日後まで変化なし 硅左率 100.0 開放 40°C、75%R.H. (15日) で 15日後より変色・残存率が90%以下に低下 変色:白色と微帯黄白色の混合→15日後 微帯黄白色 25°C 配 外観 クロルジアゼポキシ 併用にご注意ください(電子化された添付文書参 微帯黄白色の制 60%R. H. コントール散10% 武田 0. 25g 0.5g データなし 2002年 透明ガラス瓶 開放 残存率:15日後 89.5% 硅左率 100 0 100 0 25°C 60%R. H. 併用にご注意ください(電子化された添付文書参 外観 40°C、75%R.H. (15日) で セルシン散1% 武田 ジアゼパム 0.83g 0.5g 白色の粉末 データなし 2002年 服/ 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 透明かラス瓶 15日後まで変化なし 100.0 残存率 開放 25°C グランダキシン細粒 外観 配 40°C、75%R.H. (15日) で 60%R. H ^{IMI} 最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、 持田 トフィソパム 0.63g 0.5g 白色の粉末 データなし 2002年 合 透明かうな瓶 15日後まで変化なし 中間条件(25°C60%RH)では定量していない (販売中止) 残存率 100.0 開放 野高中(25 0005000) では足量していない 販売由止 併用にご注意ください(電子化された添付文書参 25°C 外観 40°C、75%R.H. (15日) で 配 60%R. H. ネルボン散(1%) 三共 ニトラゼパム 0. 42g 0.5g 白色の粉末 データなし 2002年 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない 合 诱明ガラス瓶 15日後まで変化なし 残存率 100.0 25°C 併用にご注意ください(電子化された添付文書参 外観 _ _ 40°C、75%R.H. (15日) で 60%R H ベンザリン細粒(1%) 塩野義 ニトラゼパム 0. 42g 0.5g 白色の粉末 データなし 2002年 服/ 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 透明が気瓶 15日後まで変化なし 合 100.0 残存率 開放 中間条件(25°C60%RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参 _ 外観 40°C、75%R.H. (15日) で 60%R. H. レキソタン細粒(1%) 中外 - エーザイ プロマゼパム 0.63g 0.5g 白色の粉末 データなし 2002年 透明ガラス瓶。 15日後まで変化なし 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない 残存率 開放 < 113 抗てんかん剤> 「9 i] その他

< 1 1 0 Di C70	N TO HI							[9 I] ~ () []						
	チバカイギー -	ス ガルハマゼミン	配合	0, 50g	0, 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	_	_	_	データなし	40 C. 75mr. II. (15 E) C	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、中	2002年
(50%)	ノバルティス						透明ガラス瓶.開放	残存率	100.0			, , , , ,		間条件(25°C60%RH)では定量していない	
エクセグラン散(20%) 大日本	大日本		配	0. 83g	0, 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	-	-	-	データなし		最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年
エノビノノン訳(20加) 八日本	, , , ,	台	0.008		L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	透明ガラス瓶.開放	残存率	100.0				15日後まで変化なし	中間条件(25℃60%RH)では定量していない		
デパケン細粒200	協和醗酵		配	2. 50g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	_	_	_	データなし		最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
, , » quque	DIO TAIDENT	4	合	2.008			透明ガラス瓶,開放	残存率	100.0						
デパケン細粒400	協和醗酵	バルプロ酸ナトリウ	配	1. 25g	0, 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	-	-	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		4	台				透明ガラス瓶.開放	残存率	100.0			, , , , ,	15日後まで変化なし	中間条件(25℃60%RH)では定量していない	
	L 									·					

	<116 抗パーキンソン剤>										[1] アマンタジン製剤								
	シンメトレル細粒 (10%) チバカイギー ノバルティス			配	0, 83g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観		-	-	データなし		最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年			
L		ノバルティス		合 0.00g 0.0g	0.08	L COM	透明ガラス瓶. 開放	残存率	100.0			, ,,,,,	15日後まで変化なし	中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002-				

製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

性状の項の[]は電子添文、日本薬局方品(メーカー名なし)は日本薬局方より引用

セロクエル細粒50%配合変化表 <本剤の性状:白色の細粒>

	配合薬剤		配合						中間条件	•		用白条 件			
製品名	メーカー名	成分名		配合剤の 使用量	本剤の 使用量	配合剤の 性状	詳細条件	測定項目	配合直後	7日	15日	最良条件まとめ	最悪条件まとめ	備考	実施時期
<116 抗パー	-キンソン剤>							[2]	ピペリデン	製剤	•				
タスモリン散1%	三菱ウェルファーマ = 吉富薬品	ビペリデン塩酸塩	配合	0. 25g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶, 開放	外観残存率	- 100. 0	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参 照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
アキネトン細粒(1%)	大日本製薬	ビペリデン塩酸塩	配合	0. 25g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	-	-	-	データなし	40℃、75¼R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	2002年
<116 抗パー	_ -キンソン剤>						開放	残存率 [9 i	100.0] その他						
アーテン散1%	ワイス - 武田	トリヘキシフェニジル塩酸塩	配合	0. 42g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	_	-	-	データなし	40℃、75駅 H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年
ドプス細粒20	住友製薬	ドロキシドパ	配	1. 25g	0, 5g	白色の粉末	開放 25℃ 60%R. H.	残存率 外観	100. 0	_	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	中間条件(25°C60%RH)では定量していない 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年
ト ノ ヘ 和 A M Z Z U	江及安米	F047F//	合	1. 20g	0. Jg	日已の初末	透明ガラス瓶. 開放 25℃	残存率	100.0			7-340	15日後まで変化なし	中間条件(25°C60%RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参	20024
トリモール細粒(2%)	藤沢	ピロヘプチン塩酸塩	配合	0. 25g	0. 5g	白色の粉末	60%R. H. 透明ガラス瓶. 開放	外観残存率	100.0	_	_	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	照) 最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25℃60%RH)では定量していない	2002年
< 1 1 7 精神神	経用剤>							[1]	クロルプロ	マジン製剤	1]				
ウインタミン細粒 (10%)	塩野義	クロルプロマジン フェノールフタリン 酸塩	配合	1.88g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶. 開放	外観残存率	- 100. 0	_	_	データなし	40℃、75駅 H. (15日)で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参 照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
< 1 1 7 精神神	- 経用剤>			U.			5000	[2]	フェノチア	'ジン系製剤	i Ij			111111111111111111111111111111111111111	
ニューレプチル細粒 10%	塩野義	プロペリシアジン	配合	0. 25g	0. 5g	黄色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観残存率	- 100. 0	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年
ピーゼットシー散1%		ペルフェナジンフェ	配	2, 00g	0, 5g	白色の粉末	開放 25°C 60%R. H.	外観	-	_	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	中間条件(25℃60%RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	2002年
C C) I P HAIN	= 吉富薬品	ンジゾ酸塩	合	2.006	0.08	100000000000000000000000000000000000000	透明ガラス瓶, 開放 25℃	残存率	100. 0			, ,,,,,	15日後まで変化なし 	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002-7
レボトミン散10%	三菱ウェルファーマ = 吉富薬品	レボメプロマジンマ レイン酸塩	配合	0. 83g	0. 5g	白色の粉末	60%R. H. 透明ガラス瓶. 開放	外観 残存率	100.0	_	100.4	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	2002年
ヒルナミン細粒10%	塩野義	レボメプロマジンマ レイン酸塩	配合	0. 83g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H. 透明かラス瓶.	外観残存率	- 100. 0	-	-	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参 照) 最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25℃60%RH)では定量していない	2002年

製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

性状の項の[]は電子添文、日本薬局方品(メーカー名なし)は日本薬局方より引用

セロクエル細粒50%配合変化表 <本剤の性状:白色の細粒>

	配合薬剤		配合	DATE	本剤の	配合剤の			中間条件			最良条件																
製品名	メーカー名	成分名	単味	配合剤の 使用量	本州の 使用量	配合剤の 性状	詳細条件	測定 項目	配合直後	7日	15日	教及条件 まとめ	最悪条件まとめ	備考	実施時期													
< 1 1 7 精神神	経用剤>	·						[9 i	〕その他		Į.																	
	パス細数10 三菱ウェルファー エエバニノ	配				25°C 60%R, H,	外観	_	_	_		40°C、75%R.H. (15日) で	併用にご注意ください(電子化された添付文書参 昭)															
デパス細粒1%	₹ , = , , ,	エチゾラム	合	0. 13g	0. 5g	白色の粉末	透明ガラス瓶.開放	残存率	100. 0			データなし	15日後まで変化なし	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年													
クロフェクトン顆粒		クロカプラミン塩酸	配	0. 63g	0.5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	-	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照)	2002年													
(10%)	= 吉富薬品	塩	合	0.008	0.05		透明ガラス瓶。開放	残存率	100.0			, , , , ,	15日後まで変化なし	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002-													
リーゼ顆粒10%	三菱ウェルファー	クロチアゼパム	配合	0. 13g	0. 5g	白色の粉末	25℃ 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	_	-	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
	*						開放	残存率	100. 0				15日後まで変化なし 	最悪条件(40 C/3%RH) で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C6096RH)では定量していない														
バルネチール細粒 (50%)	日本シェーリング = 大日本	スルトプリド塩酸塩	配	0. 50g	0. 5g	白色の粉末	25℃ 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	-	-	-	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参 RR)	2002年													
(30%)	X14		_	合 U. 30g			開放	残存率	100. 0				10日後まで変化なし	(ME) (
ロドピン細粒10%	藤沢	ゾテピン	配合	0. 63g	0.5g	白色の粉末	25℃ 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	-	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	併用にご注意ください(電子化された添付文書参照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
			Ļ				開放 25°C	残存率	100. 0				10日仮よく交出なり	中間条件(25°C60%RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参														
ロドピン細粒50%	藤沢	ゾテピン 配	ブテピン 配合	0. 13g	0.5g	白色の粉末	60%R. H. 透明ガラス瓶,	外観	_	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
			-				開放 25°C	残存率	100. 0				の日後よく変化なり	中間条件(25°C6096RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参														
トロペロン細粒1%	第一製薬 = 三菱 ウェルファーマ =	チミペロン	配合	0. 50g	0.5g	白色の粉末	60%R. H. 透明かうス瓶。	外観	_	-	_	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	所用にこなど、たらい、電子にされたがり入言シ 照) 最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
	吉富薬品		₽ <u>"</u>				開放 25°C	残存率	100. 0				10188 (81080	中間条件(25°C60%RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参														
セレネース細粒1%	レネース細粒1% 大日本 ハロペリー	ハロペリドール 配合	ハロペリドール 配合		ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	ハロペリドール	0. 25g	0.5g	白色の粉末	60%R. H. 透明が ラス瓶.	外観	_	_	_	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	所用にこなどください、電子にされたがり入言シ 照) 最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年
			╀-				開放 25°C	残存率	100. 0			1	10120 (2100)	中間条件(25℃60%RH)では定量していない 研用にこ注息ください(电子にされた添り又音多														
オーラップ細粒(1%) (販売中止)	藤沢	ピモジド	配合		0. 25g	0.5g	白色の粉末	60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	-	_	-	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	照) 最悪条件 (40℃75%RH) で15日後まで安定なので、	2002年												
			┢				開放 25°C	残存率	100. 0			-		中間条件(25°C60%RH)では定量していない 野南中止は思ください(電子にされた添り又音を														
インプロメン細粒 1 % (販売中止)	三菱ウェルファーマ = 吉富薬品	ブロムペリドール	配合	0. 75g	0.5g	白色の粉末	60%R.H. 透明ガラス瓶.	外観	_	_	_	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年													
			+				開放 25°C	残存率	100. 0				40°C 75∜D U (15 □) 75	# 開来件(20 000 96km) では走量していない 販売由止 併用にご注意ください(電子化された添付文書参														
クレミン顆粒10%	三菱ウェルファーマ = 吉富薬品		サプラミン塩酸塩 配合	0. 63g	0.5g	白色の粉末	60%R.H. 透明ガラス瓶,	外観	-		_	データなし	40°C、75kR.H. (15日) で 15日後より変色 変色:白色→15日後 微帯黄白色	照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
			╁				開放 25℃	残存率	100. 0	_	_			中間条件(25°C60%RH)では定量していない 併用にご注意ください(電子化された添付文書参														
リスパダール細粒1%	ヤンセン	リスペリドン	配合	0. 33g	0.5g	白色の粉末	60%R.H. 透明ガラス瓶,	外観		_	_	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
	0 + 15 + 47 m ==						開放	残存率	100.0					中間条件(25°C60%RH)では定量していない														
<119 その他	の甲枢神経用楽	>					0500	[0]	その他					Number of the boundary of the														
グラマリール細粒10%	藤沢	チアプリド塩酸塩	配合	0. 63g	0.5g	白色の粉末	25℃ 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	-	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	併用にご注意ください(電子化された添付文書参 照) 最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
			_				開放	残存率	100. 0				15日後まで変化なし	取志来件(40 C/3%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C6096RH)では定量していない														
<232 消化性	潰瘍剤>							[9 i]その他																			
アルサルミン細粒	中外	スクラルファート水	配	1. 50g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	-	-	-	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
(90%)	T/[和物	合	1. 50g	0. Jg		透明ガラス瓶.開放	残存率	100. 0			7-346	15日後まで変化なし	中間条件(25°C60%RH)では定量していない	20024													
ドグマチール細粒10%	舊沢	スルピリド	配	2. 50g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	-	_	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
	me o C	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	合	2.008	0.06	日色の粉末	透明ガラス瓶.開放	残存率	100. 0			ナータなし	15日後まで変化なし	中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002+													
ドグマチール細粒50%	藤沢	スルピリド	11片 配	0. 50g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	1	ı	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	最悪条件(40℃75%RH)で15日後まで安定なので、	2002年													
	マナール梱札30%	= / .	0.000	0.08	白色の粉末	50%K.H. 透明ガラス瓶。 開放	残存率	100. 0			, , , , ,	15日後まで変化なし	中間条件 (25°C60%RH) では定量していない															

製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

性状の項の[]は電子添文、日本薬局方品(メーカー名なし)は日本薬局方より引用

セロクエル細粒50%配合変化表 <本剤の性状:白色の細粒>

配合薬剤			配合	配合剤の	本剤の	配合剤の			中間条件	ŧ		最良条件		備考	
製品名	メーカー名	成分名		単味 使用量 使用量	性状	詳細条件	測定 項目	配合直後	7日	15日	まとめ	最悪条件まとめ	実施時期		
<233 健胃消	肖化剤>							[91	N] 消化酵素	長・制散・生	上薬·被覆剤				
S·M散	三共	タカヂアスターゼ・ 生薬配合剤	配	1. 63g	0. 5g	淡褐色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	-	-	-	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後より変色・固化	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
		1	合				透明77/瓶. 開放	残存率	100.0				変色:淡褐色→15日後 褐色	中間条件(25°C60'%KM)では定量していない	
<234 制酸剤	刊>							[3]	アルミニウ	7ム化合物類	製剤				
アルミゲル細粒(99%)) 中外	乾燥水酸化アルミニ	配	1. 25g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H.	外観	_	-	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
(販売中止)	T71	ウムゲル	合	1. 23g	0. Jg	日日の初末	透明ガラス瓶.開放	残存率	100.0			7-540	15日後まで変化なし	中間条件(25°C60%RH)では定量していない 販売中止	20024
<234 制酸剤	ii>							[4]	無機塩製剤	ij					
酸化マグネシウム	丸石	酸化マグネシウム	配合	0. 83g	0. 5g	微帯褐白色の粉	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	_	-	_	データなし	40°C、75線H.(15日)で 7日後より変色・分離・固化	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
			"			1	開放	残存率	100.0				変色:白色→7日後 微帯黄白色	THIS THE COUNTY CHARLES CO GO	
<239その他	消化器官用薬>							[9i	〕その他						
プリンペラン細粒	藤沢	メトクロプラミド	品合	0. 63g	0, 5g	白色の細粒	25±2°C 60±5%R. H.	外観	-	_	_	データなし	40±2°C、75±5%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし		2005年
(2%)			台	Ů	Ľ		透明ガラス瓶.開放	残存率				, ,,,,,			<u> </u>
<441 抗ヒス	スタミン剤>							[3]	フェノチア	アジン系製剤	FU				
ヒベルナ散10%	三菱ウェルファーマ = 吉富薬品	ヒベンズ酸プロメタ ジン	配	0.83g	0. 5g	白色の粉末	25°C 60%R. H. 透明ガラス瓶.	外観	_	-	_	データなし	40°C、75%R.H. (15日) で	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
	- 古邑朱前	99	合			-	近明』7A旭. 開放 25℃	残存率	100. 0				15日後まで変化なし	中间条件(25 C00%oKN) では定量していない	1
ピレチア細粒(10%)	塩野義	プロメタジンメチレ ンジサリチル酸塩	配合	0.83g	0. 5g	白色の粉末	60%R.H. 透明ガラス瓶.	外観	_	_	_	データなし	40℃、75%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	最悪条件(40°C75%RH)で15日後まで安定なので、 中間条件(25°C60%RH)では定量していない	2002年
< 1.10.70//	 						開放	残存率	100.0						
< 449 \(\tau \)	也アレルギー用薬 一	≧ /					II 05 - 00-	[0]	その他					W	
インタール内服用 (販売中止)	アステラス	クロモグリク酸ナト リウム	配合	1. 67g	0. 5g	白色の細粒	25±2℃ 60±5%R.H. 透明ガラス瓶.	外観	_	-	-	データなし	40±2℃、75±5%R.H. (15日) で 15日後まで変化なし	販売中止	2005年
(MX)CTIL/		9.74	"				開放	残存率					17日仮みて交出なし		

製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

性状の項の[]は電子添文、日本薬局方品 (メーカー名なし) は日本薬局方より引用

- (1) 保存条件:日本薬剤師会・調剤技術委員会の配合変化試験法(薬剤学,19(4),276(1959))に準じて実施した